

まちづくりに活かす! 図書館活用セミナー

地方創生の成功事例として、全国的に有名な岩手県紫波町のオガールプロジェクト。同プロジェクトについて綿密な取材を行い、『町の未来をこの手でつくる』（幻冬舎）を上梓したジャーナリストの猪谷千香さんからみた紫波町のすがたを語っていただきます。また、図書館が地域活性化にどのように貢献できるか、事例発表・パネルディスカッションを通じて考えていきます。

日時

平成29年**3月2日(木)**
午後1時から午後4時15分

参加無料・
手話通訳あり

会場

倉吉交流プラザ 2階
視聴覚ホール（倉吉市駄経寺町187-1）

定員
150名
（申込先着順）

演題

「町の未来をこの手でつくる
～紫波町にみる図書館とまちづくりの幸せな関係～」

講師

猪谷 千香 氏（ジャーナリスト、ハフィントンポスト日本版記者）



東京都生まれ。1996年に明治大学大学院考古学専修博士前期課程修了後、新聞社で文化部記者などを経て、2012年にニコニコ動画ニュース編集者に。2013年からは米国発のニュースサイト「ハフィントンポスト」日本版記者として、全国の図書館や地方自治問題など幅広い取材活動をしている。著書に全国の公共図書館の現状をまとめた『つながる図書館』（ちくま新書）、着物エッセイ『日々、きものに割烹着』（筑摩書房）など。

事例発表
・
パネルディスカッション

- ▶「中山間地域の産業を応援!～岡山県小田郡矢掛町干柿の里の活性化～」報告者：山口 裕子 氏（岡山県立図書館）
- ▶「ひまわりオイルが地域を潤す!」報告者：高橋 真太郎（鳥取県立図書館）
- ▶パネルディスカッション「図書館とまちづくりの幸せな関係をつくるには?」
コーディネーター：猪谷 千香氏（前出）
田村 関美 氏（farm gardenチトのゆび代表）、山口 裕子 氏（前出）、高橋 真太郎（前出）

主催 ▶ 鳥取県立図書館、倉吉市教育委員会（倉吉市立図書館）

後援 ▶ 鳥取商工会議所、米子商工会議所、倉吉商工会議所、境港商工会議所、鳥取県商工会連合会、一般社団法人鳥取県中小企業診断士協会、鳥取市中心市街地活性化協議会、米子市中心市街地活性化協議会、倉吉市中心市街地活性化協議会、地方独立行政法人鳥取県産業技術センター、公益財団法人鳥取県産業振興機構、公益財団法人ふるさと鳥取県定住機構、公益財団法人とっとり県民活動活性化センター、日本政策金融公庫鳥取支店・米子支店、鳥取県よろず支援拠点、財務省中国財務局鳥取財務事務所、ビジネス支援図書館推進協議会、鳥取県図書館協会、鳥取県公共図書館協議会

お申込み・
お問い合わせ

鳥取県立図書館
支援協力課 くらし・産業支援担当 岩崎

TEL:0857-26-8155 FAX:0857-22-2996
E-mail:business@library.pref.tottori.jp